



益田市内での楽しみ方

是非、参考になさってくださいな。

★路線バス[雪舟・人麿ライン] ～中世城下町地区と益田駅～県立万葉公園とを結び、概ね約2～40分間隔で運行しています。

■雪舟・人麿ライン1日乗車券…おとな1,000円・こども500円

■雪舟ライン1日乗車券…おとな500円・こども250円

■お問い合わせ:石見交通 TEL:0856-24-0076

★観光タクシー ～パンフレット内の4つのルートで好評運行中!!

■《美》《恋》《歴史》コース…1時間30分～/普通8,550円～/ジャンボ12,000円～

■《自然》コース…4時間～/普通22,800円～/ジャンボ32,000円～

■お問い合わせ:益田地区タクシー共同組合 TEL:0856-22-4323 / 土日祝:益田タクシー TEL:0856-22-8181

★レンタサイクル

■貸出場所…(一社)益田市観光協会

■料金…《シティタイプ》電動アシスト自転車:3時間まで500円(以後、1時間ごとに100円)

普通自転車:3時間まで300円(以後、1時間ごとに100円)

《スポーツタイプ》ロードバイク(GIANT社製):3時間まで2,000円/1日3,000円

クロスバイク・ミニベロ(GIANT社製):3時間まで1,000円/1日2,000円

子ども用クロスバイク(20 in./24 in.):3時間まで500円/1日1,000円

※スポーツタイプをご利用の際は保証料として別途1,000円(貸出時に預かりして、返却時に故障等が無ければ返金します。)

★益田観光ガイド友の会 ～益田の歴史やみどころを地元目線で詳しくご案内します!

■料金…無料(但し、10名以上の団体様はガイド1名ごとに1,000円)

■お問い合わせ:(一社)益田市観光協会 TEL:0856-22-7120

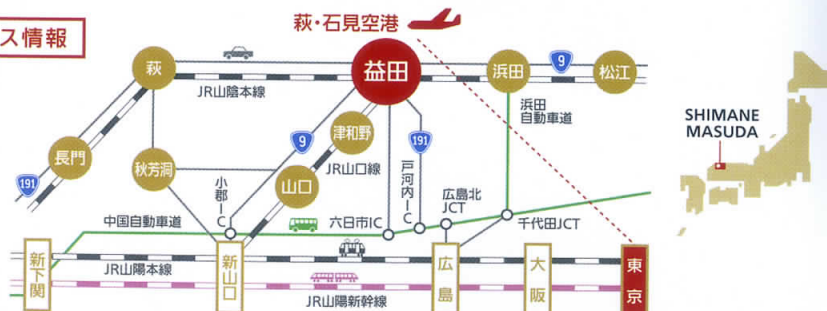


雪舟・人麿
ライン
1日フリー
乗車券



レンタ
サイクル

アクセス情報



★東京から

■航空 羽田⇄萩・石見空港(約1時間30分) 運航:ANA

★大阪から

■バス 夜行バスで約8時間 運行:石見交通・阪神バス・中国JRバス

■自動車 浜田道・浜田IC(国道9号線50分)→益田

★広島から

■バス 高速バスで約2時間40分 運行:石見交通

■自動車 中国道・戸河内IC(国道191号線80分)→益田

★松江・出雲市から

■鉄道 JR松江駅(特急約2時間)→益田駅

JR出雲市駅(特急約1時間30分)→益田駅

★萩から

■鉄道 JR東萩駅(約1時間10分)→益田駅

■自動車 萩(国道191号線60分)→益田

★九州・関門海峡から

■鉄道 九州各地→JR新山口駅(特急約1時間30分)→益田駅

■自動車 中国道・小郡IC(国道9号線90分)→益田

《観光に関するお問い合わせ》

(一社)益田市観光協会 TEL:0856-22-7120 FAX:0856-23-1232

《その他についてのお問い合わせ》

益田市産業経済部観光交流課 TEL:0856-31-0331 FAX:0856-23-4655

ROMANTIC MASUDA
益田浪漫
(2021年3月発行)

TAKE
FREE
¥0

益田浪漫



宮ヶ島
衣毘須神社

小浜海岸の海は碧く美しく、
日本画の巨匠・東山魁夷が
皇居の障壁画「朝明けの潮」の
モチーフとしたことで有名な場所。



鎌倉幕府成立と
時を同じくして始まった中世の城下町

SHIMANE MASUDA



中世の城下町～益田



古くは万葉歌人「柿本人麿」生誕の地として、鎌倉幕府成立の1185年頃からは約400年に渡り「画聖・雪舟」ゆかりの中世の城下町として発展した歴史があり、まさに「日本海の鎌倉(西の鎌倉)」と呼ばれるにふさわしい歴史文化と景観を残しています。

ワタクシ、写真を撮られるのはいささか抵抗がございますので後ろ姿にて、ご勘弁くださいませ! [艶子]



人麿サマはかなりの“プレーボーイ”でいらしたそうよ! [艶子]

歌聖・柿本人麿

益田の戸田に生まれた柿本人麿は、大和で宮廷歌人として活躍した後、石見国府に赴任しました。生誕地の戸田柿本神社や高津柿本神社の他遺髪塚など歌以外にも数々の足跡を市内に残しました。



高津柿本神社



日本遺産 中世日本の傑作益田を味わう — 地方の時代に輝き再び —

海に国境のない時代—中世。

山陰地方の西端のまち益田は、その地理と地域資源を活かして、大きな輝きを放っていました。人々は、中国や朝鮮半島に近い地理と、中国山地がもたらす材木や鉱物などの地域資源を活かして、日本海交易を進めました。領主益田氏は、自らも交易に積極的に関与し、優れた政治手腕を発揮して平和を実現しました。経済的繁栄と政治的安定のもと、東アジアの影響も受け、どこにもない文化が開きました。

現在の益田にはその歴史を物語る、港、城、館の遺跡と景観、寺院や神社、町並み、庭園、絵画、仏像などの一級品がまとまって残っています。時代と地域特性を活かして輝いた益田は、中世日本の傑作と言え、全国でも希有な中世日本を味わうことができるまちです。



雪舟サマはあの“一休さん”とは別人ですよ! [艶子]

画聖・雪舟

室町時代の禅僧・雪舟等楊は、明国に渡り絵を学んだ後、益田に招かれ「益田兼堯像」「山寺図」「花鳥図屏風」を描き、萬福寺・医光寺に山水庭を築くなど、益田に室町文化の花を咲かせました。



戦国益田氏弁当

益田氏は緊張関係にあった毛利氏を訪れた際、豪勢な祝い膳を振る舞いました。料理の中には蝦夷地(現在の北海道)でとれる数の子や昆布が含まれるほか、贈り物には朝鮮産の「虎皮」などもあり、益田氏が積極的に日本海交易を行っていたことが伺えます。

この「戦国益田氏弁当」は、益田「中世の食」再現プロジェクトが考証した食材や調味料を使用し、戦国時代の石見の国をテーマに創作したお弁当です。(※「益田家文書」内にある祝い膳の食材を中心に献立を考えていますが、「益田家文書」に記述された料理そのものではありません。)

中世の城下町・益田の歴史

《鎌倉幕府成立の頃》

石見国司(いわみこくし)だった御神本(みかもと)氏は、源平合戦において西国の中では珍しく源氏の味方となり壇ノ浦で平家を破り、その後軍功として、益田の七尾城に拠点を移して、益田氏を名乗るようになりました。

《雪舟の頃》

世界十大文化人に選出された画聖・雪舟は、1479年、益田兼堯(かねたか)により山口の大内家から益田に招かれ、兼堯像を描く他、医光寺と萬福寺に二つの雪舟庭園を残しました。人生の終焉も益田の東光寺(現在の大喜庵)で迎えたといわれています。

《関ヶ原の戦いの頃》

1600年、西軍の毛利側について敗北した益田元祥(もとよし)は、その後、毛利家について萩(須佐)へ拠点を移し、以後、永代家老として江戸時代、長州藩の毛利家を支えました。城主がいなくなった益田のまちでは、右田宗味(みぎたそうみ)によって宗味市が開かれて以降、商都として栄えることになりました。

《幕末の頃》

子弟教育を行うべく須佐に設けた「育英館」は、その後、明治維新の多くの立役者を生み出す原動力となりました。1866年、第二次幕長戦争(長州征伐)で、益田は「石州口(せきしゅうぐち)の戦い」の舞台となり、萬福寺にその戦いの痕跡が残されています。



島根県芸術文化センター グラントワ

益田に来たら、まずココですわよ。

第12回
公共建築賞
受賞



屋根と壁にあわせて28万枚もの石州瓦に覆われたグラントワの外観

グラントワで芸術文化を感じ、感性を高めなさい。

東京スカイツリーのデザイン監修者・澄川喜一郎がセンター長を務めるグラントワで、芸術文化を肌で感じ、感性を高めなさい。



ミュージアムショップ

オロチモニュメント▶ “鼻の穴ノ浪漫”

オロチモニュメントの鼻の穴に手を入れて手をつなぐ(1人でやっても2人でやっても○)と、幸せが舞い降りてくるらしい…のでございます。



ワタクシ、翌日、茶柱が立ちましたのよ[艶子]



美術館



益田の“石見神楽”

激しく優雅な神々の舞で、心躍らせなさい。



益田(石見)の伝統芸能と言えば石見神楽。豪華絢爛な衣装を纏っての息を荒げるほどの激しい舞を間近で感じ、石見神楽の虜になってしまいなさい。

石見の夜神楽情報

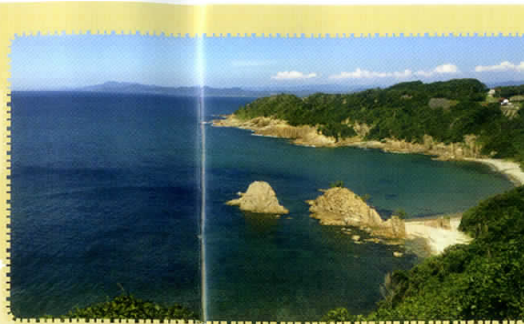
益田で行われる
石見神楽の
《上演予定》
はコチラ! ▶▶▶
週末はここを
チェックしなさい!



【益田の主なイベントスケジュール】

4月第2週日曜日	金谷城山桜祭り	10月第3週日曜日	萩・石見空港マラソン全国大会
4月第3週日曜日	益田まつり	11月文化の日	七尾まつり
6月第1週日曜日	山葵天狗社祭り	みとふるさとまつり	
8月第1週土曜日	益田水郷祭	11月上旬日曜日	匹見峽紅葉(紅葉の見頃時期) ロードレース
9月1日	八朔祭・流鏑馬神事		

人形峠▶
海拔約140m
の断崖絶壁。
“にんぎょう”
でなくて
“じんぎょう”
ですわ[艶子]



◀中垣内棚田
日本棚田百選。圧巻の水田群。
ワタクシ、“益田美女百選”で
すのよ[艶子]



出雲の国美保神社
事代主命が分祀。
満潮の時に
渡れなくなる島。

えびす
衣毘須神社

ワタクシ、神社で満喫し過ぎて、帰りはズブ濡れて帰りましたのよ[艶子]



おすすめ周遊ナビ
～例えば、益田を歩くなら編～

嗚呼、絶景かな、日本海

コース

綺麗な景色が観れる、艶子オススメの《コースを2つ》をご紹介しますわよ。キリッ★



このコースは「恋」が
テーマ。美しいものを
肌で感じ、美的感覚を
高めなさい。



▲万葉公園 猿田彦大神降臨!

道祖神のそばにある樹齢200年以上の
スダジイの木に“ハンニャ”の
お面に似たコブが出現。
ワタクシの母上に
せっくりですの[艶子]



荒磯温泉

日本海に面した
海岸に位置する
温泉で
絶景露天風呂付
大浴場が人気。



貸切り露天風呂もあるので、カップルで行けば良いと思いますわ、相手がいればな[艶子]

世界十大文化人 雪舟

他には、ドストエフスキーやモーツァルトがいますのよ。もはや、世界の雪舟ですのよ【艶子】



▲萬福寺
鎌倉時代の様式を残す本堂は国の重要文化財。
ワタクシ、ずっと“満腹”寺だと思っていましたのよ【艶子】



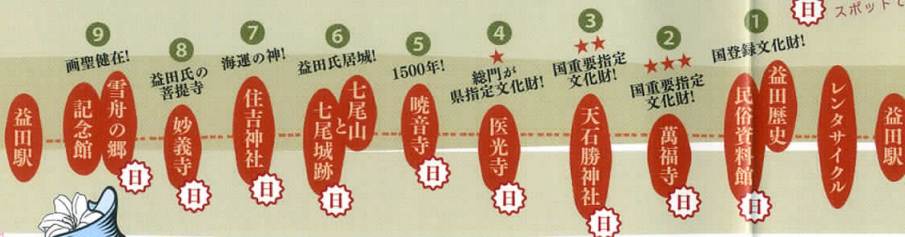
1363年創建。
臨済宗東福寺派。
総門は元七尾城の
大手門を移築したもので
県指定文化財。雪舟庭園は
国の史跡及び名勝指定。
しだれ桜が有名。

いこうじ
医光寺



▲天石勝神社
725年創建。1300年の歴史を誇り、御朱印地を持つ神社。本殿は国の重要文化財指定。
ワタクシの大切な物は、通帳ですの【艶子】

このマークは日本遺産に認定されたスポットですの【艶子】



このコースは中世がテーマ。歴史文化に触れ、教養を高め、己の質を高めなさい。

THE 益田の歴史・自然 コース

これぞ益田!を感じれる、艶子オススメの《コースを2つ》をご紹介しますわよ。キリッ★



このコースは「自然」がテーマ。自然がおりなす壮大なアートを触れ、涙しなさい。



裏匹見峡
切り立った断崖や変化に富んだ溪流が続く男性的な渓谷。エメラルドグリーン美しい渓谷は、絶景。



▲美都温泉(あったか市)
ゆったりとした大浴場と露天風呂を備え、湯に触れた瞬間に違いが分かる極上の美人湯。温泉前にある《あったか市》は新鮮野菜が随時持ち込まれ、右田牛やお米、野菜などが格安で購入できます。



▲表匹見峡
約4kmに及ぶ深谷。川底が透き通って見える程の清流を感じられる深谷。悲恋伝説の残る小沙夜岩や屏風岩、十畳岩など淵や巨岩が続く、いろいろな表情が楽しめます。

ワタクシの恋は、いつも悲しゅうございます【艶子】

岩肌が男性的で、何だか体が火照ってきますのよ...【艶子】



益田の特産品 ベストナイン

コレは、おさえておかないといすわよ。
※[]内は旬の時期



過去7回水質日本一に輝いた清流の本格派。益田の特産品はそんな日本一の水で育まれています。

～益田の自然からの贈り物～

透きとおる高津川、エメラルドに輝く日本海、四季折々に変化する美しい山々に恵まれた絶品食材を味わいなさい。



メロン
[6.7.10月]



ブドウ
[5~8月]



ゆず
[9~12月]



鮭
[6/1~10/10]



ハマグリ
[4~10月]



イカ
[6~8月]



西条柿
[10月半~11月]



トマト
[5~7月、9~11月]



わさび
[年中]

他にもご紹介したい
益田おすすめの特産品がありますのよ。
Facebookで
「益田のおすすめ特産品情報」を
さあ、ビビッと!



ゆず 柚子

昭和50年代はじめてから、益田市美都町の奨励作物としてゆず栽培が広がり、中国地方でも有数の産地になりましたのよ。
晩秋には町内あちこちで黄色く色づいたゆず畑を見ることができますわ。
収穫してすぐに町の工場で加工されるため香りを損なうことなく自然の風味そのままに食することができる逸品ですよ。



益田産の柚子は
香りが豊かですわ…[艶子]

部会から参加したボランティアによる
収穫作業の様子。毎年秋に開催。
秋には美都温泉でゆず湯も楽しめる。

柚子を使ったお勧めの一品



ゆずサイダー

爽やかでさっぱり
した味わい。



ゆずっこ

柚子果汁とハチミツをブレンドした
ご当地ジュース。



ゆず100

100%柚子果汁
雑味のないすっきり
爽やかな香り。

はまぐり 蛤

清流日本一の高津川と日本海が交わる限られた海域にのみに生息し、森から川を通じて選ばれるミネラル分をたっぷり含んだ水で育ちますのよ。
すくすく育ったはまぐりの大きさはナント9cmになることも。
こんなに大きなはまぐりはなかなかお目にかかれない逸品ですわ。



甘く濃い
ジューシーな
味わい



アボなしNGですわよ…[艶子]

※大きなはまぐりは漁獲量変動するためお店で
召し上がる際は事前に確認をお願いします。



ゆべし

柚子をくりぬぎ、みそ、ごま、唐辛子等を詰め、寒風にさらして作った一品。



だしぼん

自社農園の小麦、大豆、地元産柚子果汁をたっぷり使ったこだわりのボン酢。



ゆずこしょう

青玉柚子に青唐辛子をあわせただけのこしょう。

益田の特産品が味わえる一品



あゆ 鮎

【水質日本一、高津川産の天然鮎】
中国山地の広葉樹の森から生まれた清らかな水は、多くの生命を育みながら日本海にそそぎますのよ。
その清流に発生する良質な苔を食べて健やかに成長した天然鮎の味は薫り高く日本一と讃えられていますのよ。
自然からのかけがえのない恵みですわ。

過去7度水質日本一
高津川天然鮎



新鮮な鮎は
スイカの香りが
しますのよ…[艶子]

鮎を使ったお勧めの一品



甘露煮

天然鮎を秘伝の出汁で甘さひかえめに煮込んだ一品。



うるか

鮎のはらわたと身を混ぜ、塩でねかせ、苦味と渋味を出させた一品。



焼き鮎

高津川でとれた天然鮎を炭火で焼き上げました。

わさび 山葵

益田市匹見町で栽培されるわさびは、厳しい環境の中でゆっくりと成長しますのよ。清らかな水と森、そして人の手によって絶え間なく大切に育てられたわさびは辛みが少なく爽やかな香りがしますわ。



かつては
「東の静岡、西の匹見」
と言われたほどの
わさびの名産地



たっぷり本物のわさびを
堪能なさい…[艶子]



鮎めしの素

鮎の香りと旨みたっぷりの鮎めしが手軽に楽しめます。



茶漬だし

高津川産の鮎の美味しさが全部つまっただし茶漬け。



あゆ酒

高津川の天然鮎と地酒は抜群の組み合わせ。旨みと香ばしさあふれるお酒。

MASUDA-CITY MODEL COURSE

嗚呼、絶景かな、日本海
《美》コース

走行距離:約40km
周遊時間:約2時間

- 1 観音岩
- 2 人形峠
- 3 宮ヶ島と衣毘須神社
- 4 猫島と戸田小浜の景色
- 5 戸田柿本社
- 6 中垣内棚田
- 7 国営農地開発地

嗚呼、絶景かな、日本海
《恋》コース

走行距離:約40km
周遊時間:約2時間

- 1 唐音の蛇岩
- 2 土田海岸
- 3 荒磯温泉
- 4 鶴ノ鼻古墳
- 5 鴨島展望地
- 6 棚代賀姫神社
- 7 万葉公園
- 8 高津柿本社
- 9 高角橋

THE益田の歴史・自然
《中世》コース

走行距離:約15km
周遊時間:約2時間

- 1 益田歴史民俗資料館
- 2 萬福寺
- 3 天石勝神社
- 4 医光寺
- 5 暁音寺
- 6 七尾山と七尾城跡
- 7 住吉神社
- 8 妙義寺
- 9 雪舟の郷記念館

THE益田の歴史・自然
《自然》コース

走行距離:約100km
周遊時間:約5時間

- 1 高津川
- 2 匹見川
- 3 裏匹見峡
- 4 匹見峡温泉
- 5 表匹見峡
- 6 美都温泉あったか市



乙 嗚呼、絶景かな、日本海《美》コース ルート拡大図



甲 THE 益田の歴史 コース ルート拡大図



日本遺産に認定されて
ワタクシも忙しく
なりましたよ...[艶子]

島根県
津和野町



いかがでしたでしょうか。
他にも沢山の「浪漫」が
益田にはありますよ。
...あとはご自分で見つけて
くださいまし。
その際は、SNS等に投稿して
益田のPRに役買って
いただければ艶子も
嬉しゅうございますわ。



おすすめ周遊ナビ
～例えば、益田を歩くなら編～

ナビゲーター
水仙寺 艶子
Suisenji Tsuboko